

令和7年度 清流の国ぎふ防災リーダー育成講座(基礎編) カリキュラム <講義内容>

		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目
①平日		8月21日(木)	8月28日(木)	9月4日(木)	9月11日(木)
会場		医学部会館ホール	自然科学技術棟 100番教室 (1-3限) 工学部棟 302番教室(4-6限)	自然科学技術棟 100番教室 (1-3限) 工学部棟 302番教室(4-6限)	自然科学技術棟 100番教室 (1-3限) 工学部棟 302番教室(4-6限)
1 限	09時10分 10時10分	風水害・土砂災害への備え (防災士教本第16講) 気候変動と社会変動を踏まえて災害を考える 【講師】原田守啓 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)	ライフライン・交通インフラの確保 (防災士教本第13講) 災害に対するライフライン事業者の対応と利用者としての備えについて学ぶ 【講師】 能島 暢呂 (岐阜大学工学部教授)	災害時のメンタルケア (防災士教本第12講) 被災者がかかえる健康問題と被災者支援を行なう際の留意点について学ぶ 【講師】 深尾 琢 (岐阜大学保健管理センター教授)	行政の災害救助・応急対策 (防災士教本第10講) 行政の平時の防災対策(法律・計画)と災害時の対応について学ぶ (復活、行政職員に災害救助法の運用を知ってもらいたい) 【講師】 上野友也 (岐阜大学教育学部准教授)
	10時20分 11時20分	災害関連情報と予報・警報 (防災士教本第7講) 防災情報などの入手と利用方法について学ぶ 【講師】 ①平日:林 広樹 ②日曜:石森 啓之 (気象庁岐阜地方気象台)	防災リーダーに期待される活動 (防災士教本第21講) 地域の防災リーダーとしての心構え、期待される役割などについて学ぶ 【講師】 ①平日:岩井 慶次 (岐阜大学非常勤講師) ②日曜:伊藤三枝子 (清流の国ぎふ女性防災士会会長)	企業・団体の事業継続 (防災士教本第14講) 企業・団体の事業継続計画(BCP)の重要性と、その作り方、考え方について学ぶ 【講師】 安藤 一男 (BCMマネジメントサポートセンター代表)	災害時要支援者対策 (防災士教本第19講) 避難行動や避難所生活において福祉的支援が必要な要配慮者について理解を深め、支援の方法を学ぶ 【講師】 高橋 由起子 (岐阜大学看護学科教授)
3 限	11時30分 12時30分	復旧・復興と被災者支援 (防災士教本第11講) 災害ケースマネジメントなど 【講師】 津久井 進 (芦屋西宮市民法律事務所)	地震・津波への備え (防災士教本第15講) 地震の特徴について理解を深め、地震災害がもたらす被害とその対策について学ぶ 【講師】 久世 益充 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)	災害ボランティア活動 (防災士教本第20講) 防災ボランティアについて理解を深め、自主防災組織と連携した取組について学ぶ 【講師】 栗田 暢之 (岐阜大学非常勤講師、特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事)	平常時の防災活動 (防災士教本第17講) 地域の防災活動の課題と平常時からできること、平常時だからこそやるべき事について学ぶ 【講師】 ①平日:高木 朗義 (岐阜大学社会システム経営学環教授) ②日曜:兒玉 靖 (防災・減災センターコーディネーター)
4 限	13時30分 14時30分	被害想定・ハザードマップ (防災士教本第6講) ハザードマップから地域に潜む危険を認識し、被害軽減に役立てる方法を考える 【講師】 藤村 祐子 (可児市防災の会会長)	地域防災と多様性への配慮 (防災士教本第19講) 外国人防災リーダーとの連携 【講師】 小山 真紀 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)	避難所の設置と運営協力 (防災士教本第18講) 避難所運営の実態を理解し、配慮すべき事項について学ぶ 【講師】 ①平日:栗田 暢之 (特定非営利活動法人レスキューストックヤード) ②日曜:磯方 なおみ (TEAM石津防災士)	自主防災活動と地区防災計画 (防災士教本第17講) 地域での実際の活動例など 【講師】 小山 真紀 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)
5 限	14時40分 15時40分				
6 限	15時50分 16時50分				
※ 予備日 平日コース:9月17日(水)、日曜コース:12月7日(日)					
					17:30~18:30 防災士資格取得試験 ※希望者のみ 100番教室(予定)

令和7年度 清流の国ぎふ防災リーダー育成講座(基礎編) カリキュラム <講義内容>

		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目
②日曜		11月2日(日)	11月9日(日)	11月23日(日)	11月30日(日)
会場		自然科学技術棟 100番教室 (1-3限) 工学部棟 302番教室(4-6限)	医学部会館ホール	自然科学技術棟 100番教室 (1-3限) 工学部棟 302番教室(4-6限)	自然科学技術棟 100番教室 (1-3限) 工学部棟 302番教室(4-6限)
1 限	09時10分 10時10分	風水害・土砂災害への備え (防災士教本第16講) 気候変動と社会変動を踏まえて災害を考える 【講師】原田守啓 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)	ライフライン・交通インフラの確保 (防災士教本第13講) 災害に対するライフライン事業者の対応と利用者としての備えについて学ぶ 【講師】 能島 暢呂 (岐阜大学工学部教授)	災害時のメンタルケア (防災士教本第12講) 被災者がかかえる健康問題と被災者支援を行なう際の留意点について学ぶ 【講師】 深尾 琢 (岐阜大学保健管理センター教授)	企業・団体の事業継続 (防災士教本第14講) 企業・団体の事業継続計画(BCP)の重要性と、その作り方、考え方について学ぶ 【講師】 安藤 一男 (BCマネジメントサポートセンター代表)
	10時20分 11時20分	災害関連情報と予報・警報 (防災士教本第7講) 防災情報などの入手と利用方法について学ぶ 【講師】 ①平日:林 広樹 ②日曜:石森 啓之 (気象庁岐阜地方気象台)	防災リーダーに期待される活動 (防災士教本第21講) 地域の防災リーダーとしての心構え、期待される役割などについて学ぶ 【講師】 ①平日:岩井 慶次 (岐阜大学非常勤講師) ②日曜:伊藤三枝子 (清流の国ぎふ女性防災士会会長)	行政の災害救助・応急対策 (防災士教本第10講) 行政の平時の防災対策(法律・計画)と災害時の対応について学ぶ (復活、行政職員に災害救助法の運用を知ってもらいたい) 【講師】 上野友也 (岐阜大学教育学部准教授)	災害時要支援者対策 (防災士教本第19講) 避難行動や避難所生活において福祉的支援が必要な要配慮者について理解を深め、支援の方法を学ぶ 【講師】 高橋 由起子 (岐阜大学看護学科教授)
3 限	11時30分 12時30分	復旧・復興と被災者支援 (防災士教本第11講) 災害ケースマネジメントなど 【講師】 津久井 進 (戸屋西宮市民法律事務所)	地震・津波への備え (防災士教本第15講) 地震の特徴について理解を深め、地震災害がもたらす被害とその対策について学ぶ 【講師】 久世 益充 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)	災害ボランティア活動 (防災士教本第20講) 防災ボランティアについて理解を深め、自主防災組織と連携した取組について学ぶ 【講師】 栗田 暢之 (岐阜大学非常勤講師、特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事)	平常時の防災活動 (防災士教本第17講) 地域の防災活動の課題と平常時からできること、平常時だからこそやるべき事について学ぶ 【講師】 ①平日:高木 朗義 (岐阜大学社会システム経営学環教授) ②日曜:兒玉 靖 (防災・減災センターコーディネーター)
	4 限	13時30分 14時30分	被害想定・ハザードマップ (防災士教本第6講) ハザードマップから地域に潜む危険を認識し、被害軽減に役立てる方法を考える 【講師】 藤村 祐子 (可児市防災の会会長)	地域防災と多様性への配慮 (防災士教本第19講) 外国人防災リーダーとの連携 【講師】 小山 真紀 (岐阜大学環境社会共生体研究センター准教授)	避難所の設置と運営協力 (防災士教本第18講) 避難所運営の実態を理解し、配慮すべき事項について学ぶ 【講師】 ①平日:栗田 暢之 (特定非営利活動法人レスキューストックヤード) ②日曜:磯方 なおみ (TEAM石津防災士)
5 限	14時40分 15時40分				
6 限	15時50分 16時50分				
※ 予備日 平日コース:9月17日(水)、日曜コース:12月7日(日)					17:30~18:30 防災士資格取得試験 ※希望者のみ 100番教室(予定)